

— 地域の個性と、その未来をデザインした社会貢献 —

ARS アルス コンサルタンツ 株式会社

所在地：〒921-8116 石川県金沢市泉野出町2丁目1番1号  
 TEL：076-248-4004  
 FAX：076-248-4174  
 URL：http://www.ars-c.co.jp  
 代表者：代表取締役社長 大深伸尚  
 従業員：45名  
 設立：昭和47年11月



白山国立公園外来植物除去活動へ参加・運営サポート (CSR活動)

JCCA北陸支部も参加



環境にやさしい企業への取り組み



企画・技術スタッフによるミーティング風景



手取峡谷の景観に配慮した吊橋「大巻どんと橋」



擬岩と自然石で修景した砂防施設【中宮温泉】



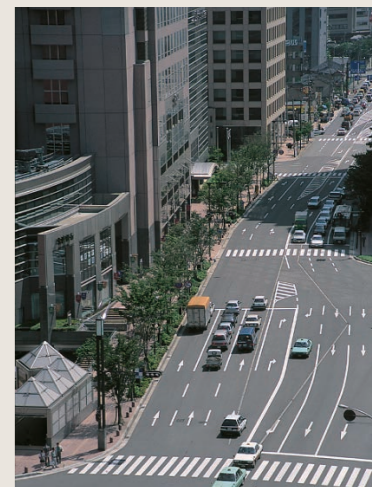
コンクリート構造診断士によるトンネル点検



トキの放鳥飼育のための生態・生育環境を調査



金沢の風情に配慮した修景設計【西茶屋街】



金沢駅前第一地区再開発の設計及び施工監理



生物分類技能検定者による鳥類調査

これまでの歩み

アルスコンサルタンツは、昭和47年の創業以来「百年の、その先百年のためにできること」をモットーに、ふるさとの風土や環境を守り引き継いでいくため、日々技術の研鑽を重ねてまいりました。私たちの視点は、北欧の古い教えにもある「7世代後の社会」をイメージして判断を下し、未来のインフラ整備の“あるべき姿”を提案しています。平成元年には環境調査事業にも着手し、北陸地域の「環境総合コンサルタント」のパイオニア企業として実績を残してきました。地域の人たちとともに、地域に密着し、地域に必要とされ、地域に愛される「B to C 優良企業」を目指しています。

平成29年度には、創立45周年を迎え、今まで以上に会社を上げて「人材教育・育成」に力を入れています。スキルアップとノウハウの蓄積を行い、社会インフラに関わるあらゆる業務に取り組んで、「環境」を重視したビジネスモデルの構築に挑んでいきたいと考えています。

経営理念

私たちアルスコンサルタンツは、デザイン＆マネジメントという発想で、社会資本整備に係わる総合的なシビック・ソリューションの提供を目指しています。

① 従来、別々のプロセスとして実施されていたインフラの新規整備とメンテナンスの一元化を提案

- ② 政策目標から資産の分析、事業計画、事業実施、維持管理までを一連のサイクルとしてサポートする新しいコンサルティング・サービスを提供
  - ③ 次世代社会に負荷の残らないライフサイクルコストの最小化とサービスの向上、さらに、自然環境や景観保全など多様な課題にトータルに取り組む
- 以上、3つの大きな経営方針を従えて、「つくる・まもる・管理する」ための「Sustainable Society」の実現と、トータルのソリューションを、エンドユーザーの市民に対して、確実に提供したいと考えています。

地域とともに、地域に根ざして

当社は、地域の地質や地理の成り立ち、歴史や文化・風土・生活スタイルなどに精通し、その地域にふさわしい姿と空間をデザインしています。

我々は、時の流行や他の地域の成功事例にとらわれず、この地域の歴史的な地に学び、「地域とともに、地域に根ざした」方向性に導くナビゲーターとなることこそが本物のコンサルタントだと考えています。

業務の発注者やそこに住む市民すべての人が満足のいく計画や整備・運営の提案。さらに、「自然と人間との関わり」を目指した確かな技術と信頼や多岐にわたる社会ニーズのインターフェース役として、次の4部門を柱に、地域社会へ貢献していきたいと考えています。

① インフラ整備【Public】

—地域の個性と、その未来をデザイン—

かつてないほど大きな変化を迎えつつある日本の社会は、インフラ整備のあり方も大きく変わっていきつつあります。地域の連携と交流という広域的な観点によるフルセット主義から脱却し、要求される性能をそれぞれの責任をもって満たしていく「性能規定化」などの流れもその一つと考えられます。国から地方へ、画一から多様へ、均衡から個性へ…。アルスコンサルタンツは、社員一人一人の知恵と工夫、そして未来からのメッセージを感じ取りながら、新しい時代にふさわしい、次世代型のインフラ整備に取り組んでいます。

② 防災・耐震調査【Safety】

—安心・安全な暮らしへの祈り—

自然環境と人々の安全な暮らしの調和は、自然と災害のメカニズムを徹底的に解明することからはじまります。特に防災に関しては「支配」し「統制」する対象としてではなく、暮らしと「共存」するものとして自然との関係を調整していく方法の創造が、私たちに求められている大きなテーマだと思っています。地質工学に強いコンサルタントとして研鑽を続けてきた実績に、アセットマネジメントなど戦略的かつ社会的な発想を加えながら、自然と人間とのあるべき姿を提案していきます。

③ まちづくり計画【Beauty】

—住む人の誇りとなりうる美しい街なみを—

そこに暮らすことに「満足」と「誇り」が持てることが、まちづくりの基本です。アルスコンサルタンツは設立早々に都市景観整備事業に着手し、地域風土の研究やリサーチ、自然環境の由来など、景観と環境整備に必要な知識を広く蓄積してきました。地域が秘めている独自の自然・歴史・文化・生活。それらをベースにその地域の個性と、その「顔」となる景観を考えていく。フィロソフィー（哲学）・ポリシー（指針）・プラン（計画）・プログラム（筋書き）、デザインという「4PID」で、美しい「風景・風土」という財産をつくり上げていきます。

④ 環境調査【Ecology】

—デリケートな自然だから、優しく見守りたい—

アルスコンサルタンツは北陸における環境系コンサルタントのパイオニア企業としてトップランナーを目指しています。石川県のトキの放鳥飼育を目的とした生態・生育環境のデータベース化や白山国立公園の環境調査等も手がけ、専門性の高いノウハウを蓄積しています。現地の環境調査から環境計画・環境アセスメントまで幅広い業務に対応し、近年は廃棄物処理に関するコンサルタントも行っています。私達は「地球にやさしいコンサルタント」を合言葉に自然との共生に取り組んでいます。

(文：企画開発本部長 島由治)